

POINT 01

■ 持続的成長へ向けた組織改革の推進

2026年「新生エイジェックグループ」の実現に向け、改革を推進しています。

2026年7月から、「稼ぐ・受注する・変える・育てる・守る・創る」の6つのテーマを重点活動として掲げ、それぞれの機能を連携させた取り組みを進めています。

グループ全体の力を結集し、社会への新たな価値提供につなげてまいります。



※グループの「企業理念」の詳細はこちらから ↑

POINT 02

■ 労働者派遣事業に関する情報公開

エイジェックグループは、法令遵守と透明性の確保を徹底しています。

2026年6月に労働者派遣事業報告書を提出し、続いて7月には各事業所のマージン率等の情報を公開しました。

今後も取引先、社員、求職者の皆さまに、より一層の安心をお届けできるよう、積極的な情報開示を進めてまいります。



※エイジェックの「労働者派遣の状況（情報公開）」はこちらから ↑

POINT 03

■ カスタマーハラスメント対策

2026年10月1日から、改正労働施策総合推進法により、事業主にカスタマーハラスメント対策が義務付けられます。当グループでは、法改正に先立ち、9月に「カスタマーハラスメントに対する基本方針」を制定・公開しました。

正当なご意見・ご要望には誠実に対応し、従業員が安心して働ける環境づくりを進めてまいります。



※グループの「カスタマーハラスメントに対する基本方針」はこちらから ↑

POINT 04

■ 障害者雇用・活躍支援

2026年7月、民間企業の法定雇用率が2.7%へ引き上げられました。当グループでは、障害のある方の雇用機会の創出と、活躍できる環境の整備に継続して取り組んでいます。

特例子会社「エイジェックフレンドリー」では、1cmサイズの折鶴ストラップの制作・販売など、特性を活かした仕事づくりを進めています。



※「エイジェックフレンドリー」の通販サイト「折鶴小町」はこちらから ↑

POINT 05

■ 地域貢献・地域共生

エイジェックグループでは、社会人野球選手の雇用・セカンドキャリア支援とともに、スポーツを通じた青少年育成や地域活性化に取り組んでいます。

エイジェック硬式野球部は、小山市代表として第97回都市対抗野球大会に2年ぶり3回目の出場を果たしました。

今後もスポーツを通じ、地域社会とのつながりを大切にまいります。



※「エイジェック硬式野球部」についてははこちらから ↑

POINT 06

■ 教育・人材育成

2028年4月の開学に向け、通信制（オンライン大学）の「スポーツ科学大学（仮称）」の設置を構想しています。

スポーツ科学を基盤に、AI・データサイエンス等を活用した教育を通じ、スポーツ産業や地域社会で新たな価値を創造できる人材の育成を目指しています。



※「スポーツ科学大学（仮称）」についてははこちらから ↑

